

《冬道の事故防止》

- 信号の変わり目を予測し、無理な通過はしない
- 黄色信号は、「止まれ」です
- 発進時の「追突」に注意しましょう
- 交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう
- 凍結路面 スピードダウンと車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

構内・バック事故の根絶

《冬期間の労働災害防止》

- 走るな！、転ぶぞ！、屋外作業、凍結路面は目に見えないぞ！
- 寒い外、心も体も、冷えている、あせると危ない、冬の外仕事
- 作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁
- ポケットに手をつっ込んで歩かない

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ
「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！
ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故
2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命

午前5時 トラックが軽貨物自動車に追突 軽貨物の64歳男性が死亡 トラック運転の男性、現行犯逮捕

2025/1/13(月)

13日午前5時半ごろ、佐賀県内の九州自動車道の走行車線で、中型トラックが前を走っていた軽貨物自動車に追突しました。この事故で、軽貨物自動車を運転していた会社員の男性(64)が死亡しました。警察は、中型トラックを運転していた会社員の男性容疑者(41)を、過失運転致傷の現行犯で逮捕しました。容疑者は「前の車にぶつかったことは間違いない」と容疑を認めています。

午前4時半 信号交差点 トラックにはねられ、横断中の高齢男性死亡

2024/1/13(月)

13日午前4時半頃、神奈川県信号交差点で、横断中の男性(85)が直進してきたトラックにはねられ死亡しました。警察はトラックを運転していた会社員の男性(54)を現行犯逮捕しました。現場の道路はほぼ直線。

大型トラック 対向車線にはみ出し 国道沿いの飲食店の看板支柱に衝突 運転手の男性が死亡

2025/1/13(月)

13日午前7時40分ごろ、宮崎県の国道で大型トラックが対向車線にはみ出し、道路沿いにある飲食店の看板の支柱などに衝突しました。この事故で、大型トラックを運転していた男性(73)が死亡しました。警察によりますと、事故が発生した当時、飲食店は営業中でしたが、従業員や客にけがはなかったということです。現場は見通しのよい片側1車線の直線道路で、警察が事故原因を詳しく調べています。